

鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金交付要綱の一部を改正する要綱

鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金交付要綱（平成25年鹿屋市告示第136号）の一部を次のように改正する。

第1条中「図り、もって本市の経済振興に資するため、本市で合宿を実施する県外の団体に対し」を「推進し、もって交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、合宿を実施する団体に対し」に改める。

第2条を次のように改める。

（定義）

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 合宿等 市内外で練習又は大会参加のため市内の宿泊施設に宿泊すること。
- (2) 団体 国内における市外の小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、専修学校及び大学等の学生で構成する団体をいう。
- (3) 宿泊施設 旅館業法（昭和23年法律第138号）第2条に規定するホテル営業、旅館営業又は簡易宿所営業に係る施設（教育施設に付随する施設、キャンプ場、バンガローその他この要綱の趣旨に合致しない施設を除く。）をいう。

第3条各号列記以外の部分中「次に」を「次の各号に」に改め、同条第1号及び第2号を次のように改める。

- (1) 市内の宿泊施設に宿泊するものであること。
- (2) 宿泊数が連続2泊以上で、かつ、延べ宿泊者数（合宿の参加人数に宿泊数を乗じて得た数をいう。）が15泊以上であること。

第7条中「者」を「交付対象者」に改め、同条を第8条とする。

第6条中「申請人」を「交付対象者」に改め、同条を第7条とする。

第5条各号列記以外の部分中「14日以内」を「30日以内」に改め、同条第2号中「月日」を「年月日」に、「領収書」を「領収書の写し」に改め、同条を第6条とする。

第4条第1号中「1,000円」の次に「（小学生は700円）」を加え、同条を第5条とし、第3条の次に次の1条を加える。

（交付対象者）

第4条 奨励金の交付対象者は、第2条第1号及び第2号に規定する合宿等を行う

運動系又は文化系の団体とする。

別記第 1 号様式から別記第 4 号様式までを次のように改める。

別記

第1号様式（第6条関係）

年 月 日

鹿屋市長 様

交付対象者

住 所

団体名

氏 名

年度鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金交付申請書

鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金の交付を受けたいので、鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり関係書類を添付して申請します。

記

合宿の目的				
合宿実施期間	年 月 日～ 年 月 日			
種 目 等 名				
宿泊施設名				
交付申請額	延べ宿泊者数（小学生を除く） _____人 × 1,000円 = ① _____円 延べ宿泊者数（小学生） _____人 × 700円 = ② _____円 ① + ②（上限30万円）			
	バス・レンタカー借上料 _____円 タクシー運賃・料金 _____円 合 計 _____円 ÷ 2 = ③ _____円 （上限10万円 千円未満切り捨て）			
	（交付申請額） ① + ② + ③ = _____円（上限40万円）			
口座振込みに 係る必要事項	金融機関名		支店名	
	口座区分		口座番号	
	フリガナ 口座名義人			

注1 宿泊者数証明書（別記第2号様式）並びにバス・レンタカー借上げ及びタクシー乗車に係る運賃・料金に係る領収書の写し（鹿屋市内の事業者に係るバス・レンタカー・タクシーを利用した場合に限る。）を添付してください。

第 2 号様式（第 6 条関係）

宿 泊 者 数 証 明 書

1 交付対象者（合宿団体名）

2 宿泊者数

宿泊年月日	宿泊者数	
	小学生	小学生を除く
年 月 日	人	人
年 月 日	人	人
年 月 日	人	人
年 月 日	人	人
年 月 日	人	人
年 月 日	人	人
年 月 日	人	人
合計（延べ宿泊者数）	人	人

上記の内容に相違ないことを証明します。

年 月 日

宿泊施設
所在地
名 称
代表者

印

第3号様式（第7条関係）

第 号
年 月 日

様

鹿屋市長 印

年度鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金交付決定及び交付確定通知書

年 月 日付けで申請のあった鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金については、鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金交付要綱第7条の規定により下記のとおり交付することに決定し、交付額は交付決定額と同額に確定したので通知します。

記

1 交付決定額 円

2 交付確定額 円

3 交付の条件等

- (1) 虚偽の申請により奨励金を受けたことが判明した場合は、交付した奨励金を返還しなければならない。
- (2) 本奨励金に係る情報（個人情報を除く。）は市ホームページ等で公表する場合がある。

第4号様式（第8条関係）

請 求 書

年 月 日

鹿屋市長 様
(市民スポーツ課扱い)
下記の金額を請求します。

請求金額 一金 円

住 所
団体名
氏 名

印

受領方法

① 口座振替

2 窓口受領

*番号に○印をつけてください。

請求内訳			
年度鹿屋市スポーツ合宿等誘致推進奨励金			
品 名	単 価 (円)	数 量	金 額 (円)
奨励金			
合計金額			円

口座振替申請書

*口座振替による受領を選択された場合は必ず記入してください。

下記口座に振り込んでください

金融機関名	銀行・信金・信組・農協・漁協・労金
支 店 名	本店・支店・支所・出張所
口 座 区 分	1 普通 2 当座 3 その他 ()
口 座 番 号	
口 座 名 義 人	

*該当する項目に○印をつけてください。

附 則

この要綱は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。